

2022年度国連普及啓発シンポジウム

誰一人取り残さない

— 私たちが創るこれからの地球社会 —

1.22 2023
SUN

13:15~16:00(開場 12:45)

対象

中学生・高校生・大学生等
その他、関心のある方ならどなたでも歓迎!

開催
方法

会場: 東京国際フォーラム D7ホール **120名**
オンライン: Zoomウェビナー開催 **300名**

参加費無料

みなさんはどんな未来を描いていますか?
どんな世界を創りたいと思いますか?

コーディネーター 山崎唯司氏

紛争、気候変動、感染症、広がる格差や差別…。世界はいま、さまざまな課題に直面しています。これらの課題を解決し、すべての人が心豊かに生きることができる世界へと向かっていくためには、これからの地球社会づくりを担う若い世代のみなさんが行動を起こすことが大切です。このシンポジウムでは、SDGsの理念でもある『誰一人取り残さない世界』を創るために、私たちに何ができるのかを一緒に考えます。

PROGRAM
プログラム

第1部 講演

誰一人子どもを取り残さない 世界を目指して

根本巳欧氏 UNICEF東京事務所 副代表



第2部 トークセッション

友だちの友だちは、友だち

サヘル・ローズ氏
俳優・タレント



星野ルネ氏
漫画家・タレント・放送作家



司会: 高田智哉氏 日本国際連合学生連盟(UNSAJ)OB

申込方法

締切

右記のQRコードもしくは下記のURLよりお申込みください。
<https://forms.gle/pNUintbRXHBjGYc46>

2023年1月19日(木) ※会場・オンライン共に定員になり次第、
締め切らせていただきます。

・お申し込みの際にいただいた個人情報をシンポジウム以外の目的で使用することはありません。
・著しい悪天候や感染症の拡大などでやむを得ず中止する場合は、その旨をホームページにてお知らせいたします。

主催: 日本国際連合協会東京都本部

共催: 東京都/一般財団法人東京都つながり創生財団

後援: 公益財団法人日本国際連合協会/UNICEF東京事務所/独立行政法人国際協力機構(JICA)

申込は
コチラから



講演『誰一人子どもを取り残さない世界を目指して』

ねもとみお UNICEF東京事務所 副代表 根本巳欧氏

東京大学法学部卒(法学士)、シラキウス大学マックスウェル・スクール大学院卒(公共行政管理学、国際関係論修士)。民間企業、日本ユニセフ協会を経て2004年にUNICEFへ。JPOとしてシエラレオネに赴任後、モザンビーク、ガザ(パレスチナ)、タイ(東アジア・太平洋諸国地域事務所)を経て、2016年10月より現職。2020年12月から2021年4月まで同事務所長代行、2021年3月から6月までソウル事務所長代行を務めるとともに、2022年5月から8月まで緊急支援調整官としてブルガリア事務所勤務。

根本副代表からのメッセージ

UNICEFは、「子どもの権利条約」を指針とし、すべての子どもたちの権利が守られる世界を実現するために、190以上の国と地域で活動しています。シンポジウムでは、子どもを誰一人取り残さない世界を目指して、UNICEFの活動及び、これからの社会を作っていく私たちができること、考えていかなければならないことについて、これまでの現場経験を基にお話します。

トークセッション『友だちの友だちは、友だち』

外国に生まれ日本で育ったお二人に、何を感じ、考え、実践しながら生きてきたのか、周りの人たちとどのように関係を築いてきたのかなどをお話しいただきます。そこには、多様性を包み込み「誰一人取り残さない」社会を築くためのヒントがたっぷり詰まっています！

サヘル・ローズ氏 俳優・タレント/イラン出身

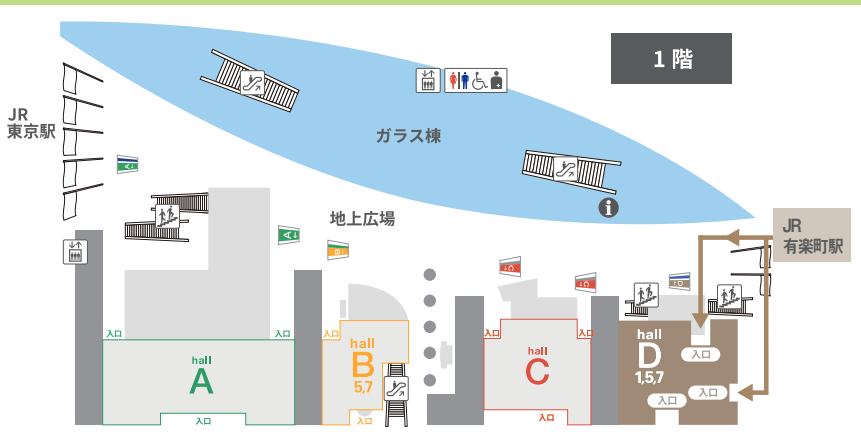
1985年イラン生まれ。7歳までイランの孤児院で過ごし、8歳で養母とともに来日。高校生の時から芸能活動を始める。主演映画『冷たい床』では、イタリア・ミラノ国際映画祭にて最優秀主演女優賞を受賞するなど、映画や舞台、俳優としても活動の幅を広げている。また、第9回若者力大賞を受賞。芸能活動以外にも、国際人権NGOの「すべての子どもに家庭を」の活動で親善大使を務めた経験などがあり、公私に渡る支援活動が評価され、2020年にはアメリカで人権活動家賞を受賞している。

ほしの 星野ルネ氏 漫画家・タレント・放送作家/カメルーン出身

1984年カメルーン生まれ。4歳の時に母の結婚に伴い来日し、兵庫県姫路市で育つ。高校卒業後、兵庫県内で就職をしたが自分の生い立ちが人々の関心や共感を集めることを発見し、25歳で上京。ツイッター上で発表していた自分の日常のエッセイ漫画が話題となり、2018年8月に『まんが アフリカ少年が日本で育った結果』(毎日新聞出版)として出版された。現在、毎日小学生新聞にて「アフリカ少年！毎日が冒険」連載中。

やまざきただし コーディネーター 山崎唯司氏

12年間の民間企業営業職の後、環境NGO、国際協力NGOを経てJICA 地球ひろば市民参加協力アドバイザーに。現在は、環境再生保全機構地球環境基金評価専門委員会専門委員、日本国際連合協会東京都本部理事。



ACCESS 会場アクセス

- JR** 有楽町駅より徒歩約1分
東京駅より徒歩約5分
(京葉線東京駅とB1F地下コンコースにて連絡)
- 地下鉄** 有楽町線：有楽町駅 (B1F地下コンコースにて連絡)
千代田線：二重橋前駅より徒歩約5分/
日比谷駅より徒歩約7分
丸ノ内線：銀座駅より徒歩約5分
銀座線：銀座駅より約徒歩7分/
京橋駅より徒歩約7分
三田線：日比谷駅より徒歩約5分

・会場では、新型コロナウイルスの感染対策を実施いたします。
・マスクの着用、手指消毒、検温にご協力をお願いいたします。

お問合せ

日本国際連合協会東京都本部 シンポジウム事務局

新宿区西新宿2丁目4番1号 新宿NSビル8階 一般財団法人東京都つながり創生財団内

T E L : 03-6258-1238 (土日祝日を除く10:00 - 17:00)

E-mail : kokurentokyo@tokyo-tsunagari.or.jp

U R L : <https://tabunka.tokyo-tsunagari.or.jp/kokuren/symposium.html>

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

